

令和7年度第1回みうら市民懇談会開催結果

- 1 日時・開催場所 令和8年2月17日（火）18時～19時30分・三浦市民ホール（うらり2階）
- 2 テーマ ①新海業プロジェクトについて、②市役所新庁舎について
- 3 参加人数 71人
- 4 当日の進行概要

◎市長あいさつ	<p>みうら市民懇談会は、徹底した情報公開と住民自治のまちを目指して開催している。これまでの私から見た反省点として、市は情報を公開しているが、市民の皆さんに十分伝わっていない、十分にご理解をいただけていない、そのような部分があるかと考えている。</p> <p>それを改善する試みとして、市民懇談会を開催し、特に今日のテーマのような重要事業について、市から情報を積極的に発信して、皆さんからご意見をいただき、少しでも市民の皆さんと行政の距離を近づけて、市民が望むまちづくりを進めていきたいと思っている。</p> <p>本日は、忌憚のないご意見をいただきたい。</p>
---------	--

◎テーマ1：新海業プロジェクトについて

- 市からの説明（市長） 資料①に基づき説明
- 主な意見聴取・質疑応答の概要

参加者意見・質問	市の回答・コメント
興和グループさんの過去の同規模の開発事例があれば、地域・どのような事例か、お聞きしたい。	市長) 漁港に関する開発は初めてだと伺っている。大規模商業施設等の開発について長年経験ある方が陣頭指揮を執られていると聞いている。
その大規模施設は、どういう施設か？	市長) デパート。そのような経験がたくさんある。いわゆる漁港の開発は初めてと理解している。
資料①の整合性について。9ページでは、マルシェの整備はもうすぐ始まり、8ページでは、これから協議して、というスケジュールに見える。この整合性について伺いたい。	市長) 資料①の8ページでは、現在は興和グループさんから事業計画案を提出いただき、それを基に関係事業者と協議をしている段階。この協議で合意いただいてから事業契約に至る。契約前に、パブリックコメント実施、市の実施計画完成、実施計画の県の認定などが必要になる。 9ページでは、事業契約の目標時期は、令和8年3月としている。ただ、今はその前の段階で関係事業者と協議しており、契約の時期が遅れる可能性もある。遅れたとしても、関係事業者としっかり合意していくことが優先。 遅れた場合は、9ページのスケジュールは全体的に少し後ろになる。
新海業プロジェクト全般で、三浦市はお金を出すのか伺いたい。	市長) 基本的には、興和グループさんの投資により成立する事業で、施設の改修・増築に対しては、市は予算を投じない予定。ただ、事業を進めるにあたり、周辺の整備など、何か予算が必要になる場合は、予算案を議会に提出しご理解を求めることも考えられるが、基本的には民間の投資で成立させていく事業。
新海業プロジェクトの対象範囲は、説明された場所だけか、あるいは、二町谷地区とか城山地区も含むか。	市長) 新海業プロジェクトの対象用地は、資料①の6ページのとおり。 海業関連では、二町谷も海業プロジェクトのエリアとして認定されており、その二つが対象となる。城山は、海業関連の対象ではない。
横須賀市で「Team Perry's」の開発事業も発表されており、そういったところと競合すると思う。どのように考えているか。	市長) Team Perry'sの横須賀の浦賀の開発との競合は、確かに、そういった懸念もあると思う。 私個人としては、三浦市のこの開発は一つの大きな点だと思う。三浦市として、この点だけではなく、いろいろな点と点をつなげて、いかに三浦市というものの価値を作り、発信していくかという総合的な戦略で差別化していかなければならないと思う。海業というところで一つ差別化になると思うが、それだけではなく、今までの三浦市が持っている観光の価値に新しい価値を乗せて、差別化して行く必要があると考えている。
新海業プロジェクトには、安田造船所さんは関係しているのか。	市長) 新海業プロジェクトについては、興和グループさんとやらせていただいている。安田造船所さんとは、二町谷の海業プロジェクトの方で関係いただいている。
説明で、興和グループさんからの提案では、観光客数が現在200万人で、目標600万人とあった。三浦市の道路事情は悪いが、道路整備に関して何か考えているか。	市長) 観光客数が600万人になった場合、渋滞対策と駐車場の整備が必要になる。まず、駐車場の整備は、提案いただいている中にも入っており、しっかり吸収できる駐車場をフェーズ1、フェーズ2で整備していく。 渋滞対策は、やはり西海岸線の道路整備が必要不可欠。資料①の9ページでは、フェーズ2は令和15年全面営業開始となっており、やはり西海岸線の整備が必要になると考えている。
西海岸線道路は、まだ時間がかかるということか。	市長) 今、計画では2030年代前半。順調に進むよう、市もしっかりバックアップしていかなければならないと考えている。

◎テーマ2：市役所新庁舎について

- 市からの説明（市長） 資料②に基づき説明
- 主な意見聴取・質疑応答の概要

参加者意見・質問	市の回答・コメント
35年前から三浦市に関わりを持ち、東京から本格移住して10年になる。 三浦の野菜、魚介類は安くて美味しい。三浦には、そういったことを教えてくれる場がないので、新庁舎ができたら、レンタルキッチンを作り、魅力ある野菜、魚介類をどのように食べるかということをお教えるような場として活用することを提案する。	市長) 美味しい三浦野菜、魚介類を使ってということで、ご提案いただいた。3階に市民交流拠点のエリアが6部屋あり、何か前向きに検討できればと思う。
資料②の3ページにあるB-2地区（南敷地：民間施設・図書館）について聞きたい。民間施設というのが何かと、図書館の規模はどの程度なのか。	市長) 民間施設は、色々とお話をしているが、まだ確定していない。B-2地区は少し遅れているが、テナントが決まっていないことも一つの理由。決まったら、公表したいと思う。 図書館は、500㎡規模で、決して大きい図書館ではないが、これまでの施設と比べると一定規模の図書館ができることになると考えている。

<p>新しい図書館は、今の図書館が閉鎖した後、すぐに使えるか。</p>	<p>市長) 民間施設のテナントの状況もあり、工事の開始時期やオープン時期が決まっていない。 そのような状況で、今後図書館をどのように維持するかも考えている。</p>
<p>初声中学校の避難所運営委員を2年ぐらいやっている。以前、市の職員から、新庁舎は避難所にならないという話があった。先日の議会報告会では避難所を開くという話だったと思う。どちらなのか教えていただきたい。</p>	<p>市長) 緊急で一時的に議場などに避難していただく可能性はある。ただ、基本的に避難所としては考えていない。災害時には、例えば、市外から来ていただいた医療チームや医師会の先生が救護所を開設したり、そのような災害対応の拠点としている。</p>
<p>緊急時に、市民は市役所に行くと思うが、避難所としての対応はできないということか。</p>	<p>市長) 議場は、少人数だが受け入れることを想定しているの、緊急的に一時そこに入らせていただくことは考えられる。ただ、それは避難所としてではなくて、あくまで一時的な場所として捉えている。</p>
<p>新しい施設なので、とても楽しみにしている。人口減少の中で新たな場所に賑わいを作るのは、大変なチャレンジだと思う。 午後3時か4時には、南下浦地区からバスが2時間に一本ぐらいしかない。とてもアクセスしにくい場所だと思うので、交通手段を何か考えてほしい。チェルシーは駐車場の料金が高く使いにくいので、駐車場も気軽に市民が使えるようにしてもらいたい。</p>	<p>市長) アクセスについては、バスの減便もあり、三浦市として、交通空白地帯ということは今恐れている部分でもある。この新庁舎建設の中ではないが、今後の重要な課題として認識して、検討している。まず、認識しているということでご理解いただければと思う。</p>
<p>市民にとっての魅力について。市役所には用事があれば行くと思う。人と人のつながりで何かが起こったり、起業家の人が何かイベントをやっていたり、新庁舎に行く面白い、というものがなければ、用事が済んだら終わりだと思う。そこに行けば、どんな交流があるのか、どんな買い物ができるのか、徒歩圏でいろいろなことができる街のへそになるような都市機能が三浦市には不足しているの、そういった場所にしてもらいたい。</p>	<p>市長) 普通、市役所は用事がないと行かないし、楽しみに行く場所ではないと思うが、新庁舎とその周辺では、図書館や民間施設、買い物ができるベイシアさんなどもあり、賑わいの場所にしたいと思っている。2階のアトリウムや3階に用意するエリアを、そのような用途でも活用できればと考えているので、先ほどの料理のご意見など、多くの様々なご意見をいただき、三浦の市役所はちょっと違うな、というふうに思っただけのように努力していきたい。</p>
<p>よく役所が交流スペースとか憩いの場という話をしても、大概、場所だけ用意して、中身のソフトウェアは無し。交流スペースと謳うからには、何かソフトウェアがあるのかなとか、職員を配置して何か楽しいことやってくれるのかなと期待してしまうが、計画ではそういうことではない、ということか。</p>	<p>市長) 職員を配置して、何か楽しいことをするという事は、具体的に考えているわけではない。どういう整備をしていくか、ということは今これから。いわゆる箱はもうできあがるので、その箱にどんなコンテンツを入れると楽しめるかとか、賑わいができるかというのは、これからなので、前向きに考えられる部分かと思う。 その中で、場所を時間貸しするだけではなく、子ども達が楽しく集まれる場所とか、そのようなことを検討できればと考えている。</p>
<p>新庁舎が完成したら、職員は全員が移るのか。その後、現庁舎はどのようになるのか、教えていただきたい。</p>	<p>市長) 三崎港の市場では一部職員が残る部分はあるが、それ以外は現庁舎の職員は基本的に新庁舎に移る。 現状の城山地区の市役所は、三浦地所さんと既に売買の基本協定を締結しており、移転が済み、適切なタイミングで売却する予定になっている。</p>
<p>3階の会合室は6つの部屋ということだが、パーティションで区切られていて、1つの部屋になるということはないか。 あと、広さとどのくらいの人数が入れるか教えていただきたい。</p>	<p>市職員) 先ほどの会合室は、部屋が6つあり、隣どうしがパーティションで区切られていて、これを外すと3つの広い部屋になる。 部屋の面積は、56㎡から一番大きいところで114㎡ぐらい。人数は机などの配置にもよるので、一概には言えない。</p>
<p>三浦と縁があり20年、移住してきて11年になる。三浦市には魅力がないというが、魅力があるから移住してきた。視点が違うとすごくいい環境だと思っ暮らしている。 市の職員は何をしてくれるのかというご意見もあったが、新庁舎ができることで、市民協働として、こういうものがあつたらいいとか、様々な意見を少しでも皆さんと共有していくことが一番市民が満たされる場所に繋がるのではないかなと思う。 新庁舎では、三浦市の情報や知らなかった一面が分かるのか、美術館や歴史資料博物館はないので学びの場につながるのも良いと思う。 そういったことを皆さんと共有できる場をたくさん作っていただきたいと思う。</p>	<p>市長) 学び合う場所とか、展示スペースなども、アトリウムや3階のスペースの中で考えているので、そういったお互い情報発信したりする場所も考えていきたいと思う。</p>
<p>こういう場に参加するのが初めてで、先ほども情報共有の場をもっと増やしてというご意見があり、私もとても賛同する。 今後も積極的にこのような場を企画していただけると、私も参加していきたいと思うし、そのことについて、お考えを伺えればと思う。</p>	<p>市長) みうら市民懇談会は、現状の計画では春と秋の年2回、それぞれ、三崎・南下浦・初声で開催を予定しており、年6回は定期的に行っていく。今回初めてだったので、まずは市民ホールでやらせていただいたが、今後も定期的に情報発信して、交流させていただく予定。テーマについても、今日もアンケートがあるので、皆さんから希望があれば、考えていきたいと思う。 ぜひご友人をお誘いいただき、できればこのホールが満席になるぐらい関心を持っていただけるように努力していきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。</p>

<p>◎市長総括</p>	<p>皆さん、お忙しい中お時間いただき、感謝申し上げます。初めての開催で、資料や説明など、不十分な点もあったかと思うが、ご容赦いただきたい。 これからも積極的に情報発信して、市民の皆さんが、先ほど申し上げたように、市民ホールが満席になるぐらい三浦市政にご興味をお持ちいただき、積極的にご意見をいただける、そういった関心を醸成していくことをしっかり努力していきたいと思う。 それが市民と行政の距離の近さになり、より良い市政を実現していく第一歩ではないかと思っている。 ぜひ、次回開催の際は、ご家族ご友人をお誘い合わせの上、またお越しいただければと思う。</p>
--------------	---